

2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年11月23日(土)

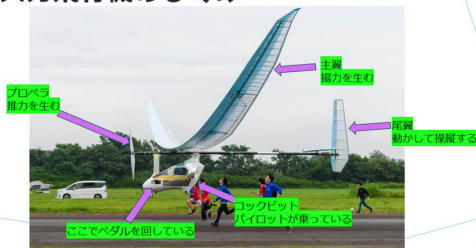
2024年11月23日(土)に東京科学大学のものづくりサークル「Meister」へ取材に行きました。その時の様子をおとどけします。

印象にのこったこと

- ① **人力で飛べる!!**
ペダルをこぐと、プロペラが回ります。
- ② **大きいのにとても軽い!!**
飛びやすいように、軽いカーボンファイバーなどを使っています。
- ③ **軽いのにじょうぶ!!**
飛行機がこわれないように、軽いのにじょうぶなそざいを使っています。



人力飛行機のしくみ



人の力で飛ぶには？

速いと抗力は強くなってしまいうので、人間の小さいパワーで飛ぶには、おそくとべばいい。だから速さは時速25～30kmくらい。

飛行機を作るには・・・

せっけいするのに3～4ヵ月、作るのには8ヵ月もかかるほか、ざいりょうひは約400万円、いどうひは約250万円です。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年11月23日(土)

ぼくたちは、11月23日東京科学大学に行きました。
そこで、ぼくたちは鳥人間コンテストのマイスターさんにお話をききました。

印象にのこったこと

① 羽がとても大きかった

ぼくたちがみた羽は、4分の1
だったのがすごかった。

② とてもかるかった

このきかいは50kgぐらいでと
てもかるかったです！

③ マイスターの倉庫

倉庫にはつくっているきかい
とかがあってすごかった。



マイスターはスゴイ

マイスターは鳥人間コンテストで1位もと
ったことがあるスゴイ人たちです！

かんそう

ぼくはマイスターをみにいって、羽がとても
大きかったことが印象にのこりました。マイ
スターは鳥人間コンテストで1位もとったこ
とがあるのですごいと思いました。



2024

2024年11月23日(土)

11月23日に「東京科学大学」取材しました。
その時の様子をお届けします。

印象にのこったこと

- ① **材料がなんと、、、**
飛行機の材料がとても軽い発泡スチロールを使っていること。
- ② **やっててのやりがい**
8月につくって4月にとばし、飛ぶこと。
- ③ **最高記録は、、、**
32kmを2時間弱で飛んだという記録のこと。



主翼の重さ

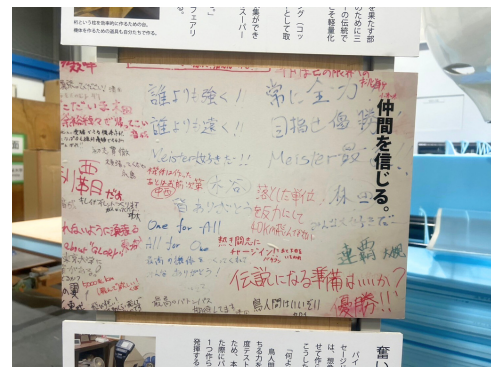
主翼の重さは長くて15gで、短いので5g～6gという軽さです！

日々の努力

日々の努力をしていたからとれた3位のトロフィーです！

感想

努力していた分の結果がでていることがすごいと思いました。難しいことも工夫して取り組んでいる。



2024



めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年11月23日(土)

今回は、東京科学大学(元東工大)のマイスターに行ってきました。

印象にのこったこと

① マイスターてなに？

マイスターは人力飛行機のさくせいなどを行っています。

② 機体はどんなのがある？

主翼やプロペラ、フェアリングなどなどです。

③ 主翼はどのくらい長い？

マイスターは30mぐらいです。



主翼はどういうそざい

CFRP(カーボンファイバー)や発砲材などの軽くて強い形や材料を使っています。

なんで人力飛行機はうくの？

図のように抗力や推力などがはたらいて、ういているのです。

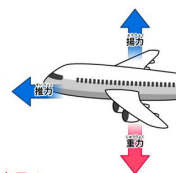
飛行機の飛ぶ原理

空気の中を進むと力を受ける＝抗力

エンジンがうむ推力で抗力に対抗して、スピードを保つ

→揚力を生み続けることができる

→重力にあらがって浮き続けることができる！



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年11月23日(土)

東京科学大学に行ってきました。

今回は「Meister」さんの鳥人間について、取材してきました。

印象にのこったこと

- ① **すごい大きい!!**
翼桁がなんと30m以上もありました。
- ② **優勝経験が5回**
優勝した数が5回なんておもわなかったのですすごいと思いました。
- ③ **一体の値段がすごい!**
なんと一体で400万円もするらしいです。



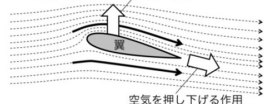
飛行機の飛ぶ原理

・ 空気から上向きに押されて飛んでいる!

翼が前に進むと翼型のしくみによって空気は下に押される

→かわりに空気から翼に上向きの力がはたらく = 揚力

空気を押し下げた反作用 = 揚力



飛行機が飛べる理由

飛行機は空気から上向きに押されて飛んでいて、翼が前に進むと、空気は下に押されます。かわりに翼に上向きの力がはたらきます。

パイロットの管理

パイロットはトレーニングと栄養管理が大切で、ロードバイクで練習したり、ごはんの管理をしています。



2024

めぐろキッズレポーター

MEGURO NEWS

2024年11月23日(土)

11月23日に東京科学大学の鳥人間コンテストにちょうせんしているサークル

「Meister(マイスター)」取材しました。「Meister」には、約45人の人がいて、はんにわかれて活動しています。鳥人間コンテストにちょうせんしていて、実さいにインタビューや機体を見せてくれました。

印象にのこったこと

① 機体は毎年1から作っている!

機体は毎年1から作っているそうです。せつけいに3、4か月、作るのに7、8か月かかり、前の年のかいぜんてんをもとに作っているそうです。

② 優勝経験がある!

「Meister」は、かこ5回の優勝経験を持つ強豪で、飛んだ最高きよりは32mで、2時間じゃく飛びつづけたそうです。

③ Meisterの工夫

機体はかるくてつよい形やざいりょうを使っていて機体の重さは30~40kgで、しっぱいしたら考えて、ためして、かいけつする、という工夫をしています。



Meisterの機体

Meisterの主翼はとても長いです。その長さはなんと約30mです!!長いですがとても軽かったです。

Meister取材して

「Meister」という名前は、ドイツ語で「しよく人」という意味だそうです。Meisterの人たちが、名前のとおりにしよく人みたいに機体を作っていてすごいと思いました。

